

平成 14 年度 研修・指導・学習事業

(1) 保健衛生および環境保全に関する技術研修会の実施

保健衛生および環境保全に関し、現在問題となっている技術的な事象について、県健康福祉センターおよび市町の担当職員を対象に研修会を実施した。

実施日	研修内容など	参加者	担当部
14.11.15	地域保健情報に関する研修（Ⅰ） ・保健衛生業務を円滑に行うための疫学統計研修	25 名	保健科学部
12.20～	疫学統計実務研修（計 3 回実施）	3 名	保健科学部 管理室（企画情報 G）
15.1.31	環境保全に関する研修 ・感覚公害について	20 名	環境保全部
2. 3	環境衛生に関する研修 ・サンプリング方法、数値の取扱い方 ・環境ホルモンについて ・福井県における温泉について	8 名	生活科学部
2. 6	生活環境に関する研修 ・衛生害虫について	6 名	保健科学部
2.11	環境保全に関する研修会 ・演題 「環境報告書について」 ・講師：中央青山監査法人会計 渡辺 泰宏 先生	80 名	管理室（企画情報 G）
2.28	食品化学に関する研修 ・食品とダイオキシン類に関する諸問題 ・食品添加物、残留農薬などに関するトピックス ・遺伝子組換え食品とその検査について	7 名	生活科学部
3.18	地域保健情報に関する研修（Ⅱ） ・伝達講習	18 名	管理室（企画情報 G）

(2) 福井大学医学部環境保健実習

福井大学医学部環境保健学講座実習の一環として、学生を受け入れている。

今年度は保健衛生分野と環境保全分野でそれぞれ 7 名の学生を受け入れた。

・期間：9 日間（平成 14 年 4 月 19 日～6 月 21 日）

・内容：

保健衛生分野（病原微生物、先天性代謝異常症、食品衛生、環境衛生など）に関する講義と実習。

環境保全分野（大気汚染、水質環境、常時監視など）に関する講義と実習および火力発電所見学。

(3) インターンシップ研修制度への参加

学生が在学中に就業体験をするインターンシップ制度（福井県経営者協会主催）に協力し、学生の受入を行った。

・参加大学名：福井大学、福井工業高等専門学校

・期間：5 日間（8 月 5 日～9 日）

・研修内容：

環境保全分野（事業全般、有害大気汚染物質の分析、河川・湖沼の調査など）

環境科学分野（事業全般、環境ホルモン、ダイオキシン類などの紹介、農薬の分析など）

・研修生数：5 名

(4) 環境教室

小中学生の環境学習を支援した。

①環境教室実施状況

・ 14. 5.29	足羽中学校	1 年生	36 名
・ 14.6.25	進明中学校	1,2 年生	25 名
・ 14.6.27	有終東小学校	6 年生	69 名
・ 14.7. 2	宮崎小学校	5 年生	46 名
・ 14.10. 3	武生第一中学校	1 年生	13 名
・ 14.10. 8	日之出小学校	5 年生	79 名
・ 14.10.16	角鹿中学校	1 年生	86 名
・ 14.10.22	進明中学校	3 年生	3 名
・ 14.11. 1	丸岡中学校	2 年生	32 名
・ 14.11.13	文殊小学校	5,6 年生	63 名
・ 15. 1.17	鯖江中学校	1 年生	36 名
・ 15.2.12	高棕小学校	6 年生	3 名
・ 15.3.14	明道中学校	1 年生	86 名

②実施内容

- ・ 施設見学（環境情報総合処理システムと大気汚染監視テレメータシステム）
- ・ 水質汚濁の環境簡易調査実習（pH、COD パックテスト、透視度）
- ・ 大気汚染の環境簡易調査実習（NO、NO2 パックテスト）
- ・ 大気環境測定車「みどり号」、電気自動車「みどり号ミニ」の試乗
- ・ パネル、ビデオによる環境学習
- ・ 大気汚染測定局の見学
- ・ みどりネットおよび関連ホームページ等インターネットによる環境情報の収集